

京都きづ川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名

入院認知症患者に夜間せん妄に対するオレキシン受容体拮抗薬の有効性の検討

当院の研究責任者

結城 奈津子

他の研究機関および各施設の研究責任者

なし

本研究の目的

せん妄は、急性に発症する意識、注意、認知の障害で、特に高齢の入院患者さまで高率に発症します。せん妄を発症した患者さまは、せん妄を発症しなかった患者さまと比較して、死亡や施設入所などの予後不良因子と高く関連することから、その対策が重要とされています。オレキシン受容体拮抗薬は睡眠覚醒サイクルを調整することで不眠を改善する薬剤ですが、高齢者や認知症患者さま、ICU 入室患者さま、重症患者さまのせん妄を抑制する効果があることが報告されています。認知症患者さまの検討においてはアルツハイマー型認知症患者さまにおける有効性が症例報告で示されていますが、一口に認知症といっても様々な疾患が含まれ、認知症の疾患別にせん妄に対するオレキシン受容体拮抗薬の有効性を検討した報告はほとんどありません。そこで、当院では、認知症の疾患別にせん妄に対するオレキシン受容体拮抗薬の有効性の検討し、患者さまの状態に合わせたせん妄対策を行うことを目的に本研究を行いたいと考えています。

調査データ該当機関

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの情報を調査対象とする

研究の方法

- ・対象となる患者さま

上記期間内に当院へ入院し、夜間せん妄を呈した認知症患者さまのうち、脳神経内科でオレキシン受容体拮抗薬を処方された患者さま

- ・利用する情報

電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する

試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法

他の機関への資料・情報の提供はない

利用又は提供を開始する予定日

2025 年 5 月 26 日から

個人情報の取り扱い

利用する情報から氏名や住所などの患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。

また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源（利益相反）

本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。

データの利用に同意されない場合とその申し出の期限

申し出期間：2026 年 4 月 30 日まで

お問い合わせ先

電話：0774-54-1111

担当者：京都きづ川病院 脳神経内科 結城奈津子